



理事長  
**上田 清**  
(大和郡山市長)

## 新年明けまして おめでとうございます

組合員並びにご家族の皆様におかれましては、清々しい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、本組合の事業運営につきまして多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年は、共済組合においても、本格的なマイナンバー利用開始の年となります。本年7月にマイナンバーを利用した情報連携が開始され、資格取得時や給付を受ける際の手続き等に利用される予定となっており、そのため、本年1月より組合員及び被扶養者におけるマイナンバーの収集を行うなど準備を進めて参ります。

このような中、昨今、企業や官公庁の個人情報を狙った「標的型メール」等のサイバー攻撃も増加しております。「マイナンバー」を取り扱うようになります本年においてはより一層情報の安全管理に注意を行い、情報セキュリティ対策を強化し、情報漏洩がないように対策を行っているところです。

また、平成29年度より後期高齢者支援金の負担について移行期間が終了し全面総報酬割が導入されます。本組合においては短期財政が非常に厳しい中ではありますが、この全面総報酬割導入により共済組合の負担はより増えると言われているため、短期財政の健全化に向けてのご協力をよろしく申し上げます。

最後となりましたが、皆様方のご健勝とますますのご活躍を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新年明けましておめでとうございます



職員側代表理事  
**宮本 幸代**  
(奈良市)

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年度より50人以上の事業所においてはストレスチェックの義務化が行われました。本組合においても委託を受けた所属所に対しては「委託ストレスチェック」を提供しております。

このストレスチェックを行うことにより高ストレス者を抽出し、メンタルヘルス不調を未然に防止することでより健康的な職場へ改善することが可能になります。

また、皆様が健康で明るい生活を送れますよう、診療報酬明細書や健康診断等のデータを活用し、効果的な健康の保持増進を目指す「データヘルス計画」についても導入をしており、これらを併せて組合員の皆様の健康を保持し、短期財政の健全化を図れるよう努力していきたく思いますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、新年が皆様にとって実り多き年となりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。